



広報

たちばな

平成26年1月1日発行

第23号

(財) 日本医療機能評価機構認定病院

橘 病院

整形外科専門病院

TACHIBANA HOSPITAL

<http://www.tachibana-hospital.jp>

年頭所感

理事長 矢野良英

新年明けましておめでとうございます。2014年が皆様にとって良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年の出来事を記録の意味を含めて、振り返りますと、5月に当院の厨房と食堂部門が、都城地区食品衛生協会から、食品の取り扱い及びその施設が極めて衛生的であると認められ、集団給食の優良施設として、表彰を受けました。今後とも他の模範となるように努力していく所存です。

10月より介護認定を受けた方々のための短時間型(1～2時間)の通所リハビリを4階のリハビリ機能訓練室内に新設しました。SD療法として背骨のゆがみを矯正して身体の柔軟性を高め、筋力アップや関節の疼痛等の軽減を目指すマシンが装備してあります。また関節や筋肉の動的ストレッチを行うマシンも各種揃えてあります。

10月より、内科医師の原澤信博先生が週2～3日非常勤医師として勤務されるようになりました。更に、今年の1月からは、常勤医師として勤務されることとなります。手術を受ける患者さんの術前・術後の管理や病棟の患者さん達の内科的な病気の診療をされることとなります。

10月末には、5年近く勤務されていました整形外科医師の小島岳史先生が、大学の人事異動により、宮崎の善仁会病院に転属なされました。後任には福島克彦先生が新規に勤務されました。

11月には、放射線部門の画像診断のための設備更新を行いました。画像診断や画像保存のためのハードウェアと院内ネットワークのためのソフトウェア及び画像診断用高精細モニターの更新を行い、より長期の安定的な画像保存と精細な画像診断が可能となりました。更にX線室にFlat Panel装置の導入を行いました。これにより撮影時間の短縮がはかれますので、待ち時間の短縮へとつながると思います。

昨年手術症例は、人工関節置換術229例、大腿骨頸部骨折の手術件数31例を含めた骨折等の外傷の手術件数が175例、脊椎の手術40例、関節鏡33例で総手術件数が477例となっています。

平成17年7月に日本医療機能評価認定機構の認定を受け、平成18年4月に医療法人を立ち上げて以来、7年が過ぎました。振り返りますと当初の目標の多くはかなり達成されているように思います。しかし時代とともに、医療機関そのものに国がもとめるニーズが大きく変化しており、今後の病院の課題につきましては、国の医療政策の基本構想の動きを慎重に見守りながら対処していくことが必要であると思います。

通所リハビリの詳細につきましては、3ページをごらんください。

広報委員



平成25年11月より高千穂町国民健康保険病院から橘病院に赴任となりました福島克彦です。幼少から高校まで都城市で育ちました。その後、岩手県、宮崎市、埼玉県、熊本県、福岡県、高千穂町に住みました。都城市に住むのは久しぶりで、小さい時にサワガニ捕りや、六月灯にいったりした神柱公園、魚釣りやザリガニ捕りなどをした沖水川などを、車や自転車で廻りとても懐かしく思っております。昔と比べずいぶん発展し変わりましたが育ち学ばして頂いた都城市で仕事ができることを誠に嬉しく思っています。

最近の趣味は前赴任先が高千穂町というのもあり、山女魚やニジマス狙いの溪流釣りや延岡市での青物やアオリイカ狙いの海釣をしていました。なかなか釣れずにストレスがたまりますが、自然と一体になりそれ以上に癒されます。さらに新鮮な魚(よく買って帰りますが…)を肴にしたお酒が最高です。都城周囲の釣りポイントは知りませんので教えていただくと嬉しいです。

橘病院では骨折を中心とした外傷を診療しています。お困りなことがあれば外来受診してください。地域に貢献できる医療ができればと思っております。よろしくお願いします。

最新式フラットパネル導入！

レントゲン写真を作るための装置が最新式に変わりました！

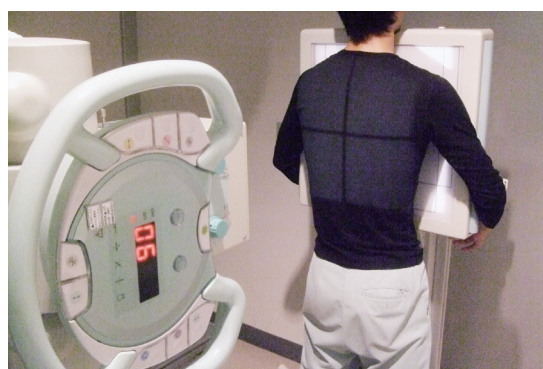
平成25年11月28日にフラットパネル ディテクタ(FP)装置を導入し、現在稼働しております。これまでのコンピューテッドラジオグラフィー(CR)装置と比較し、撮影画像描出までの時間短縮、画質向上、被ばく低減など様々なメリットを有しております。

新装置の特長を3つ紹介いたします。第一の特長は、なんといっても、レントゲン写真が、X線を照射後2秒以内に描出可能になったということです。レントゲン写真を撮影する際、我々は精度の高い診断を行うため、患者様に撮影部位ごとに決まった肢位をとっていただいております。しかし、その肢位は、痛みを伴う場合もあり、患者様に負担をかけることがあります。新装置になり画像描出までの時間が短縮したことで、撮影肢位による負担も大幅に軽減できます。さらに、画像を取得するまでの時間が短くなったことで、検査時間の短縮も行え、待ち時間対策にもつながると考えております。

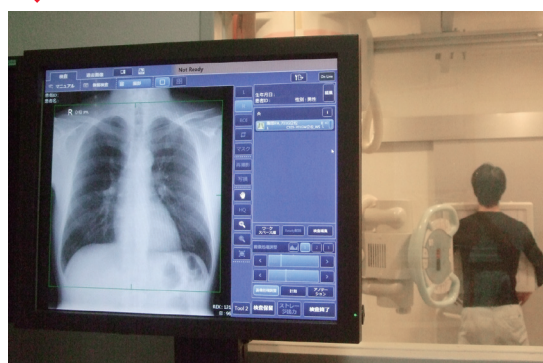
第二の特長は、画質の向上です。同じ大きさのFPとCRの画素数を比較した場合、FPでは約950万画素、CRでは約514万画素とおおよそ1.8倍の画素数になり、より細かな部分まで描出が可能となっております。さらに、画像処理技術の向上により、今までは見えにくかった部分の描出も可能となりました。

第三の特長は、被ばく低減が可能となったことです。画像収集の機構の変更により、より少ないX線量で良質な画像の取得が可能となりました。

他にも、今までできなかったことができるようになっていきます。それを、最大限に生かし患者様へ還元できるよう、我々、診療放射線技師は日々、研鑽を重ねているところです。何かご意見などある場合は気軽に声をおかけ下さい。



照射後2秒以内に確認出来るようになりました。



リハビリ便り

4階通所リハビリテーションのご案内 通所リハビリテーションたちばな：阿蘇品 裕

平成25年10月より、4階リハビリ室に通所リハビリテーションが新設されました。

◆特徴

- * 受付を通らず診察の待ち時間もなくご利用いただくことができます
- * 午後からの利用も可能です
- * 従来の物理療法も継続して治療できます
- * 最新の機械(他の施設にはない機器です)を使用し、きつい運動がなく、短時間で疼痛軽減・柔軟性向上などの効果が出ます

◆利用時間

【午前の部】 9:00～12:30 【午後の部】 13:30～17:00

上記の時間内で、1時間～2時間程度のリハビリを行います。

◆最新機器の紹介

今回、体をほぐす“ホグレル”と背骨の動きを良くする“SD療法”という2つのシリーズを全部で8台導入いたしました。関節・筋肉は長年にわたる姿勢不良や動作不良により硬くなってしまいます。硬くなった筋肉は血管や神経を圧迫し、血行や神経の通りを妨げ、痛みに変わり筋肉低下を招きます。つまり、体の柔軟性が向上すると、痛みが減ったり、筋力が増強したり、色々な動作がスムーズになります。そこで開発されたものが、この2つのシリーズです。ぜひ体験して効果を感じてください。

ホグレル

肩こり、五十肩などの肩関節疾患に効果があります。



SD療法

背骨の柔軟性を向上させる機器です。5分程度で痛みが減ったり、柔軟性の向上などの効果があります。気持ちいいですよ！



実際に利用が始まった利用者様方の中からは、『脚や腰の痛みが減ってきた。』『背すじが伸びてきた。』『足の運びが軽くなった。』などのありがたい声も頂いております。見学や体験はいつでも歓迎いたします。興味が御有りの方は4階の阿蘇品まで訪ねてきていただくと幸いです。お待ちしております。

※当施設は介護保険の認定が必要になります(申請の方法を4階で説明致します)

栄養科便り

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

食物繊維の働き

- 咀嚼回数の増加
- 唾液分泌の促進
- 飽満感の増加
- 排便回数の増加と便量の増加(便秘予防)
- 食後血糖値上昇抑制
- 血液中のコレステロールの降下
- 有害物質の毒性軽減
- 発がん物質の吸着・排泄(大腸がん予防)



食物繊維を多く含む食品

食物繊維は、穀類、いも類、種実、豆類、野菜、果物、きのこなどに多く含まれています。

- 胚芽米、とうもろこし、押麦など
- 大豆、納豆、おからなど
- ごぼう、にんじん、たけのこなどの野菜類全般
- バナナ、梨、りんごなど
- しいたけ、えのきたけ、しめじなど
- こんぶ、ひじき、わかめなど



ポイント

- 野菜中心の副菜を、毎食のメニューにいれる
- 生より加熱するほうが、多量にとることができる
- 白米は混ぜご飯にする(いもご飯・五目ご飯など)
- 朝食にシリアル類を食べる
- 乾物を利用する(かんぴょう・切り干しだいこん・ひじきなど)
- いも類をとる(肉じゃが・ポテトグラタン・焼き芋など)
- 豆類をこまめに使う(納豆・おから・インゲン豆など)
- きな粉、みそなどの大豆製品も少量ずつでもとり入れる。
- 海藻、きのこ類を使う
- 和食料理を献立に多く取り入れる



食物繊維を摂りましょう

職員紹介



齋藤 千奈美

こんにちは。2階病棟で看護師として勤務しています。齋藤千奈美です。

橘病院に入職して、4年目になります。

入職した当時はまだ学生で、毎日、毎日学校と職場の往復で嫌になる日も多々ありましたが、今年の2月に看護師国家試験を受けて、無事合格することができました。

つらいなかでも合格することができたのは、職場のスタッフの皆さんの応援と支えがあったからこそだと思っています。本当に心から感謝しています。

時には忙しさのあまり、バタバタしている時があるかもしれませんが、でも、皆すてきな方達ばかりです。よるので、見かけた時には気軽に声をかけてください。

私事です。11月に入籍し、とても充実した1年でした。(旧姓 田村です)

私生活も仕事も色々な事があろうと思いますが、これからも頑張っていけますので皆様宜しくお願いします。



細山田 彩

新年、明けましておめでとうございます。2階病棟・看護師の細山田彩と申します。5年間過ごした京都から帰郷し、地元・都城の橘病院に入職して1年半になります。昨年は病棟勤務に加えて、手術室勤務もさせていただいておりますが、まだまだ勉強不足である事を日々感じております。手術を受けるため入院された患者様方には、手術室の中で行われる事を分かりやすく説明し、不安が少しでも軽減できるよう努めていきたいと思っています。また、手術後も病棟でのリハビリのサポートやお手伝いをさせてもらいたいと思います。

病棟師長をはじめ、病棟スタッフはとても明るく話しやすい方ばかりです!!

今年手術が決まっていられる方、安心してお越し下さいね。

余談ですが、私の今年の目標は、屋久島トレッキング!!素人の為、アドバイス募集中です!!



清水 省吾

皆様こんにちは。リハビリテーション科2階病棟で勤務しております清水省吾と言います。橘病院に勤務し4年目を迎えました。まだまだ勉強、研修に励んでおります。

私生活では、妻と2人の子供、4人楽しく生活しています。子供と過ごす時間が何よりの癒しの時間です。また、大好きなお酒のせいか、日々増加していく体重に危機感を覚え、ダイエットを始めました。初心者ですが、ゴルフや釣り、ジョギングを始めたり、橘病院でもバレー同好会ができ、体を動かす機会も増えました。適度な食事制限のいかもあって5kgの減量に成功しました。おかげで風邪もひかず体調も良いです。忘年会、新年会とリバウンド気味ですが、適度な食事制限・運動の大切さを実感しています。

私自身、公私ともに未熟ですが、患者様と一緒に頑張っていけるよう努力していきますので何卒よろしくお願い致します。

一般病棟紹介

師長：障子田 ツヤ子

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

去年を振り返りますと同時に今までの手術の総数も振り返ってみました。柏木院長が当院へこられたのが平成12年でした。それから現在までに5386例もの手術(人工関節置換術や骨折などの外傷、腰部などすべての手術)を行ってきました。術前から術後までを看護している病棟が一般病棟です。今の時期、手術されて初めての冬を迎えられる方は創の痛みが強くなったり、外でのリハビリ等が出来なかったり不安いっぱいではないかと思います。痛みに関しては保温に努めていただき、リハビリはRH室内での運動を思い出して出来る範囲の運動をしてください。ベッド上では100回、200回とあの辛い運動を忘れずに行ってください。春を待ちましょう。気になることがありましたら些細な事でも主治医を受診して相談して下さい。

患者様が不安なく社会復帰をしていたできるように、私達も高度な技術、看護を追究していくとともに、リハビリスタッフとも連携して、患者様の力となれるよう今年も頑張っていきたいと思います。



事務部紹介

当院の事務部スタッフは、事務次長を中心に18名(うちパート4名)勤務しており、受付、外来・入院会計、診療情報管理、医療秘書、総務、システム開発と様々な業務を担当しています。平均年齢は33歳で、決して若いとは言えないですが、20代後半から30代を中心にみんな力を合わせて楽しく働いています。毎月、月初めに患者様の医療費を国保・社保に請求する業務を行います。その時期が事務では一番慌ただしく忙しい時です。2014年4月には診療報酬改定が行われます。診療報酬改定は2年に1度行われ、医療行為の点数や入院基本料、薬の公定価格を厚労省で討議され医療費抑制で改定率を引き下げられたり、医療の質を高めるため入院基本料の仕組みを強化されたりします。さて今年の改定はどうなるのでしょうか、いかなる改定にも対応できるよう日々研鑽を積み、適切な業務に努めていきたいと思っています。

病院は、医師、看護師等の医療スタッフが中心に患者様への診療、ケアを行っていますので、事務部はそのサポートとしての役割が大きい部署です。今後もその役割を果たしていけるよう一致団結して取り組んでいきたいと思っています。

昨年、事務職員を中心にバレーボール同好会が発足されました。メンバーは、事務、看護師、理学療法士等と若手のスタッフを中心にスタッフの健康と団結力を培っています。またこちらも広報誌でご紹介出来たらと思います。



防ごう！ノロウイルス感染

ノロウイルスは感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。特に乳幼児や高齢者は、症状が重くなることがあります。

《感染したときの症状》

感染後、24～48時間で吐き気・おう吐・発熱・腹痛・下痢などの症状が現れます。

感染すると、ウイルスは1週間程度ふん便とともに排出されます。

家族がノロウイルスに感染したら

①手洗いが大事

手洗いに使用するタオルは共有せず、個人ごとに専用とするかペーパータオルを使用しましょう。

②汚物が衣類についてしまったら

①衣類をビニール袋に入れ、周囲を汚染しないようにします。

②85℃で1分以上、熱湯消毒するか塩素系消毒液(0.02%次亜塩素酸ナトリウム)に30～60分浸してください。

③消毒後、他のものと分けて最後に洗濯して下さい。

③下痢をしている人がお風呂に入るときは

入浴は一番最後にし、風呂の湯につかる前には、まずおしりをよく洗います。風呂の水は毎日換えて浴槽・床・洗面器・イスなども清潔にしてください。使ったタオルやバスタオルを他の家族が使わないようにしましょう。

④調理・食事で気をつけることは

①調理器具・シンク・ふきん・スポンジなどは熱湯消毒(85℃で1分以上)

又は0.02%次亜塩素酸ナトリウムで消毒してください。

②生ものや和え物は避け、十分に加熱した食品のみとしてください。

感染を広げないように
家族皆で気をつけましょう。

外来診療表

	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
午前診療	柏 木	柏 木	花 堂	柏 木	花 堂	柏 木
	福 島	矢 野	福 島	花 堂	福 島	花 堂
	(花 堂)			福 島		福 島
						宮医大
	外来手術・手術	手 術	手 術		手 術	
午後診療	花 堂	花 堂	花 堂		花 堂	宮医大
	(矢 野)	宮医大	(福 島)		(福 島)	
	(福 島)					
	外来手術・手術	手 術	手 術		手 術	

※なお、医師の都合により急遽、予定変更になる場合もありますのでご了承ください。

※緊急で手術が入る場合は、診療時間が変更になりますのでご了承ください。

※第1・第3土曜日：柏木は病棟診療となります。

※第2・第4土曜日：花堂は病棟診療となります。

※第3・第5土曜日：福島は病棟診療となります。

●皆さんから何か疑問に思われることやご質問があれば、当院の医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、放射線技師、事務員がお答えいたしますので文書や口頭、メールでかまいません。お寄せください。

(メールアドレス info@tachibana-hospital.jp)